

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区の民話と伝承遊びの普及				所管	教育委員会 生涯学習課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	125	計画事業名	台東区の民話と伝承遊びの普及		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 28 文化資源の保存・継承・活用				[事業開始]	平成 9 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区の民話と伝承遊び普及委員会設置要綱						
	事業対象	直接の対象 : 区立幼稚園・保育園・こども園児及び区立小学校児童、一般区民 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	台東区に伝わる民話や伝説、伝承遊びを子供たちに伝えることで生まれ育った郷土をよく知り、愛する心を育成する。								
	事業内容 [H30年度]	①普及活動:年間約60回程度。教育委員会が委嘱した民話と伝承遊び普及委員が区立幼稚園、保育園、こども園及び小学校を訪問し、区内に伝わる民話の紙芝居を演じたり、古くから伝わる昔遊びの指導等を行う。 ②普及委員会:年6回開催。普及委員が一堂に会し、活動報告や研修、教材の開発などを行う。 ③頒布:「台東区むかしむかし-お話と遊び」区内に伝わる民話や昔遊びをまとめた冊子「台東区郷土かるた」読み札を公募して作成した郷土玩具 の2種の頒布。								
	委託の有無	なし	委託内容		なし					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	普及活動回数(学校・園)	回	60	60	60	58	61	95.1%	
	成果指標	参加児童・園児数	人	2,600	2,563	2,662	2,541	2,600	97.7%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
					986		985		995	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)					1,783		2,514	2,645
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)					62		51	101
		その他のコスト(扶助費・補助費など)					925		935	895
		総経費					2,770		3,500	3,641
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)					54		56	47	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					0		0	0	
	一般財源(区負担額)					2,716		3,444	3,594	
課題及び今後の進め方	普及活動では、その地域に密着した教材を選ぶようにしているが、地域によっては活用できる教材が少ない状況がある。このため、新規教材の作製など教材の充実を図っていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	台東区に住んでいながらも、伝わる民話や伝説、伝承遊びを知らない子供たちも多い。学校・園では普及活動に対する理解が浸透し、カリキュラムとして定着しつつある。生まれ育った郷土をよく知り、愛する心を育成することは重要である。							
	効率性	3	普及活動の教材及びその材料の余剰を極力出さないようにするなど、引き続き経費の削減に取り組んでいる。さらに教材の開発、自作をすることによって、効率的に事業を運営することができている。							
	手段の適切性	3	各普及委員は様々な経歴をもっており、それぞれの良さを生かしながら普及活動や教材開発をすることができている。							
目的達成度	3	普及活動を2回実施する施設の減により実績が目標値を下回ったものの、すべての対象施設で実施することができている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
普及活動は学校・園からの要望なども踏まえて実施しており、毎年度多数の児童・園児が参加している。また、普及委員養成講座を実施し、普及委員の指導力の向上と普及活動の充実を図った。今後も引き続き普及委員の育成や教材開発を行い、効率化を図りながら事業を進めていく。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		